

令和9年度愛知県立明和高等学校附属中学校音楽コース 実技検査実施要項

1 出願時の提出書類

「令和9(2027)年度愛知県立附属中学校入学者選抜実施要項」(11～14ページ)により、次の書類を志願理由書とともに提出する。

(1) 専攻別演奏曲目個票

この要項の9ページを印刷し、記入する。なお、出願後の変更は認めない。

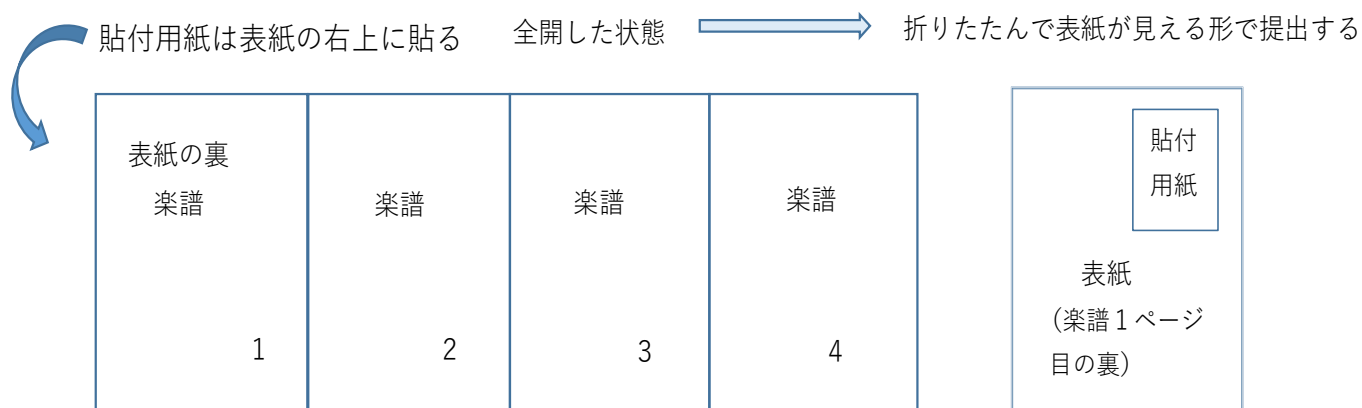
コントラバス、マリンバについては、学校の楽器を使用することができるので、希望する場合は、備考欄に記入すること。(弓、バチについては各自持参する。)また、これら以外の自己所有の大型楽器を持ち込んで使用する際にも、備考欄にその旨を記入すること。

上記の楽器及びピアノを除き、楽器は各自で持参すること。

(2) 選択した独唱歌の伴奏用楽譜(声楽専攻志望者のみ)

A4の大きさの台紙に1ページずつ貼り、それらを全開できるようにつなげること。

この要項の8ページ「声楽専攻志望者用 伴奏楽譜貼付用紙」を切り取って記入し、楽譜の1ページ目を貼った台紙の裏(表紙)の右上に貼付すること。なお、楽譜は返却しない。



(3) 任意の独奏曲の楽譜(打楽器専攻志望者のうち、小太鼓のみ)

この要項の8ページ「打楽器専攻志望者用(小太鼓のみ) 楽譜貼付用紙」を切り取って必要事項を記入し、楽譜の1ページ目の裏(表紙)の右上に貼付すること。なお、台紙は必要ない。なお、楽譜は返却しない。

2 実技検査の実施期日

旋律聴音及び新曲視唱 令和9年1月9日(土)

専攻別検査 令和9年1月16日(土)

3 実技検査の日程

時 日	11時50分	11時55分～ 12時40分	12時50分頃～	13時05分頃～
1月9日(土)	適性検査終了	昼食休憩 (昼食を持参する)	旋律聴音 (全員一斉)	新曲視唱 (一人ずつ)

時 日	8時30分～	8時45分～9時30分頃	10時頃～
1月16日(土)	集合	面接	専攻別検査 (各専攻のグループごとに指定された 時刻に再度集合)

(1) 専攻別検査の集合時刻等

専攻別検査の集合時刻は、1月7日(木)に本校 Web サイトで発表する。

面接の終了後、専攻別検査の集合時刻まで校内で過ごす場合、及び校内で昼食をとる場合は、指定された場所を利用すること。校外で過ごす場合は、集合時刻に遅れないこと。遅刻した場合は、受検できなくなることがあるので注意すること。

(2) 1月9日(土)・1月16日(土)ともに受検票と上履きを持参すること。

(3) 専攻別検査の前に、練習室で15分間の練習時間を与える。

(4) 演奏時は、演奏用の靴の着用を認める。

4 専攻別検査の内容

(1) ピアノ専攻志望者

次のア及びイについて、それぞれ1曲を暗譜で演奏する。

ア ピアノソナタ

W.A.モーツァルト 第1楽章又は終楽章

(但し KV.331 KV.545 は除く)

イ 練習曲 次の①及び②から1曲を選択する。

① チェルニー 40 番

CZERNY Kunst der Fingerfertigkeit Op.299

② クラマー=ビューロー 60 の練習曲

CRAMER=BÜLOW 60 ausgewählte Etüden

(2) 声楽専攻志望者

次のア及びイについて、それぞれ1曲を歌う。

ア 練習曲 コールユーブンゲン 原書番号31番(a～e)

※ 31番(a～e)のうち、当日指定された部分を、楽譜を見ながら無伴奏で歌う。

イ 次の①から③までの中から1曲を選択し、暗譜で歌う。

① ペチカ 北原白秋作詞 山田耕筰作曲

② 夏は来ぬ 佐佐木信鋼作詞 小山作之助作曲

③ 花の街 江間章子作詞 團伊玖磨作曲

※ ピアノ伴奏は出題者側で行う。

①及び②については5番のうちの1番から3番まで、③については1番から3番まで全て歌う。

③のピアノ伴奏は14小節目から演奏する。

※ 参考 楽譜の出典

ドレミ楽譜出版社『学園唱歌選集』『日本歌曲選集』『日本抒情歌全集（1）』

全音楽譜出版社『日本名歌110曲集（1）（2）』など

(3) 弦楽器、管楽器、打楽器専攻志望者

次のア及びイについて、それぞれ1曲を暗譜で演奏する。

ア 任意の独奏曲1曲

イ 音階又は基礎打ち

※ イについては、この要項の4ページからの専攻楽器別音階等楽譜及び注意事項（弦・管・打）を参照すること。

※ 演奏は無伴奏で行う。

弦楽器、管楽器については、オーケストラで通常使用する楽器とする。

打楽器については、小太鼓又はマリンバとする。

5 実技検査実施上の注意事項

(1) 旋律聴音

定規、消しゴム、鉛筆（B又は2B程度とし、シャープペンシルは避ける）を持参する。

(2) 新曲視唱

階名唱・母音唱、及び固定ド・移動ドは自由とする。

(3) 専攻別検査

ア 全専攻

器楽演奏については、ダ・カーポ、ダル・セーニョ以外の反復記号は省略して演奏すること。

（ただし8小節以内の繰り返しは自由とする。）暗譜で演奏すること。

イ ピアノ専攻志望者

練習曲→ピアノソナタの順で演奏する。

なお、足台、補助ペダルが必要な場合は、各自で持参し、自分で設置すること。

ウ 声楽専攻志望者

コールユーブンゲンは歌う前にピアノで開始音を与える。

ピアノ伴奏についての事前の合わせの時間は設けない。

エ 弦楽器、管楽器、打楽器専攻志望者

音階又は基礎打ち→任意の独奏曲の順で演奏する。

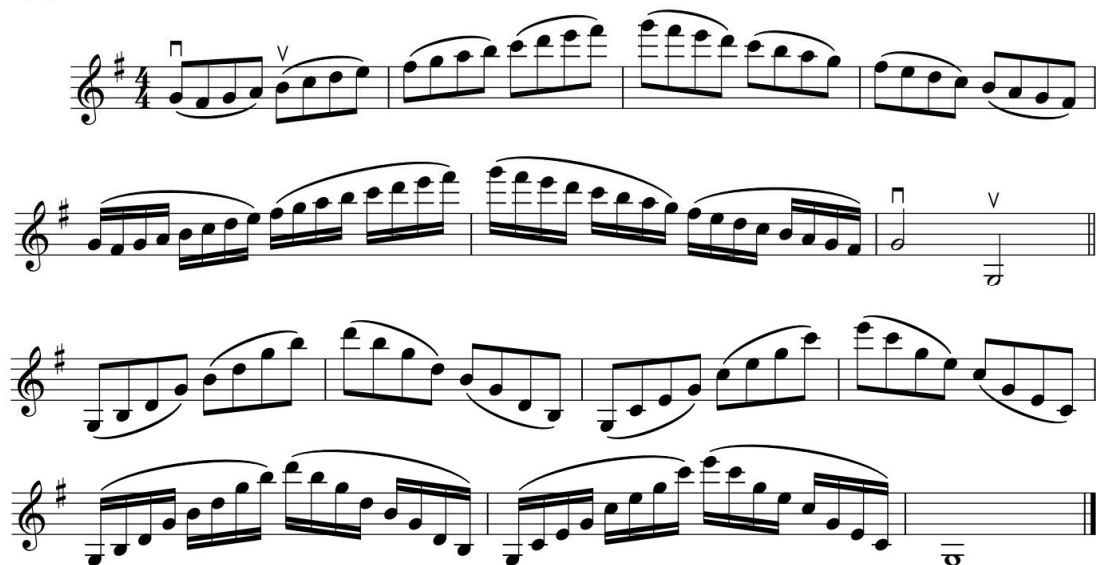
専攻楽器別音階等楽譜及び注意事項(弦・管・打)

Ⅰ 弦楽器

(1) 各楽器とも下記譜例の音階を演奏する。なお、ヴァイオリンは譜面通りで、チェロは2種類のボウイングで、コントラバスは2回目はデタッチェで演奏する。

(2) 調は、ヴァイオリンはト長調、チェロはニ長調、コントラバスについては変ロ長調とする。

ヴァイオリン



チェロ



コントラバス



2 木管楽器

- (1) 楽譜 A (6ページ) はすべての木管楽器についての基本音型とする。
(ただし楽器により、オクターブ関係は問わない)
- (2) a, b の音域、及びアーティキュレーション、テンポ等について、次のア～ウの条件により各自任意選択する。
ア 楽器の特性 (音域等)
イ 調
ウ 技術の到達度
- (3) 譜面上のハ長調 ト長調 ヘ長調 とそれぞれの平行 (並行) 短調の中から当日指定する調を演奏する。ただし短音階は和声的短音階とする。

3 金管楽器

- (1) 楽譜 B (6ページ) はすべての金管楽器についての基本音型とする。
(ただし楽器により、オクターブ関係は問わない)
- (2) a, b, c の音域、及びアーティキュレーション、テンポ等について、次のア～ウの条件により各自任意選択する。
ア 楽器の特性 (音域等)
イ 調
ウ 技術の到達度
- (3) 譜面上のハ長調 ト長調 ヘ長調 の中から当日指定する調を演奏する。

4 打楽器

- (1) マリンバ
ア 楽譜 C (6ページ) を基本音型とする。
イ アーティキュレーション、テンポ等については、技術の到達度により任意とする。
ウ ハ長調 ト長調 ヘ長調 とそれぞれの平行 (並行) 短調の中から当日指定する調を演奏する。ただし短音階は和声的短音階とする。
- (2) 小太鼓
ア 楽譜 (7ページ) D-①及び D-② のリズム打ちとする。
イ テンポ等については、技術の到達度により任意とする。

楽譜 A-a



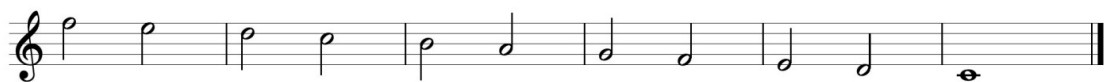
楽譜 A-b



楽譜 B-a



楽譜 B-b



楽譜 B-c



楽譜 C

gva-----|



楽譜 D-①

Exercise D-① is a bass clef piece in 4/4 time. It consists of three staves. The first staff contains three measures: the first measure has a half note G₂ (labeled 'R') and a half note A₂ (labeled 'L'); the second measure has four eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃, labeled 'R L R L'); the third measure has four eighth notes in triplet groups (G₂, A₂, B₂, C₃, labeled 'R L R L R L'). The second staff contains two measures of eighth notes: the first measure has eight eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃, D₃, E₃, F₃, G₃, labeled 'R L R L R L'); the second measure has four eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃, labeled 'R L R L'). The third staff contains two measures: the first measure has eight eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃, D₃, E₃, F₃, G₃, labeled 'R L L R L L'); the second measure has a whole note G₂ (labeled 'R') followed by a half rest.

楽譜 D-②

Exercise D-② is a bass clef piece in 4/4 time. It consists of two staves. The first staff contains three measures: the first measure has a half note G₂ (labeled 'R'); the second measure has four eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃, labeled 'R L R L'); the third measure has four eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃). The second staff contains two measures: the first measure has eight eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃, D₃, E₃, F₃, G₃, labeled 'R R L R R L'); the second measure has four eighth notes (G₂, A₂, B₂, C₃) followed by a whole note G₂ and a half rest.

声楽専攻志望者用 伴奏楽譜貼付用紙

切り取って必要事項を記入し、楽譜の1ページ目を貼った台紙の裏(表紙)の右上に貼付して提出する。

※受検番号欄は記入しない

選択独唱曲伴奏用楽譜

受検番号	※
氏 名	
曲 目	
調 性	()調

打楽器専攻志望者用(小太鼓のみ) 楽譜貼付用紙

切り取って必要事項を記入し、楽譜の1ページ目の裏(表紙)の右上に貼付して提出する。

※受検番号欄は記入しない

小太鼓任意独奏曲

受検番号	※
氏 名	
曲 目 (原語で)	

令和9年度 愛知県立明和高等学校附属中学校音楽コース 専攻別演奏曲目個票

受検番号	※	フリガナ 氏 名
------	---	-------------

※欄は記入しないこと。

専攻(楽器または声楽)	
-------------	--

ピアノ専攻志望

モーツァルト ピアノソナタ	作品番号 () 調性 ()調 ()楽章
※ チェルニー 40 番	番
※ クラマー = ビューロー 60 の練習曲	番

※ 選択した曲集を○で囲み、自分の演奏する曲の番号を書く。

声楽専攻志望(選択した曲を○で囲む。)

ペチカ
夏は来ぬ
花の街

弦・管・打楽器専攻志望

作曲者・曲目は原語(英語、ドイツ語など)で記入すること。日本人作品の場合は日本語でよい。

作曲者	曲目()
()	作品番号(※) 楽章等(※)

※作品番号、楽章等のない場合は、空白のままとする。

備考欄 コントラバス・マリンバの借用や大型楽器の持ち込み、その他連絡事項があれば記入する。

--

令和9年度 愛知県立明和高等学校附属中学校音楽コース 専攻別演奏曲目個票【記入例】

受検番号	※	フリガナ 氏名 明 和 花 子
------	---	-----------------------------

※欄は記入しないこと。

専攻(楽器または声楽)	声楽 または ピアノ フルート ヴァイオリン など
-------------	-------------------------------

ピアノ専攻志望

モーツァルト ピアノソナタ	作品番号 (KV. 333) 調性 (変ロ)調 (I)楽章
※ チェルニー 40 番	25 番
※ クラマー = ビューロー 60 の練習曲	番

※ 選択した曲集を○で囲み、自分の演奏する曲の番号を書く。

声楽専攻志望(選択した曲を○で囲む。)

ペ チ カ
夏 は 来 ぬ
花の街

弦・管・打楽器専攻志望

作曲家・曲目は原語(英語、ドイツ語など)で記入すること。日本人作品の場合は日本語でよい。

作曲家	曲目(Violin Concerto)
(Mendelssohn)	作品番号(※ 64) 楽章等(※ I)

※作品番号、楽章等のない場合は、空白のままとする。

備考欄 コントラバス・マリンバの借用や大型楽器の持ち込み、その他連絡事項があれば記入する。

マリンバ使用希望します。
